

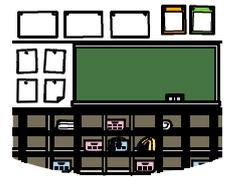
東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.136

平成29年9月12日(火)



古紙回収へのご協力ありがとうございました

8月27日(日)に行われました古紙回収ではたくさんの古紙をお持ち寄りいただきまして、誠にありがとうございました。大勢の皆さんのご協力により無事終了することができました。会計処理が終わりましてので、ご報告いたします。

重量 **31,840kg**
収益 **344,350円**



回収した古紙の内訳は次のとおりです。

回収品目	今回	前回(昨年12月)	前々回(昨年8月)
新聞	14,370kg	10,120kg	15,140kg
雑誌・雑がみ	7,770kg	3,810kg	8,270kg
段ボール	8,760kg	6,390kg	8,550kg
紙パック	940kg	780kg	2,050kg
合計	31,840kg	21,100kg	34,010kg
収益	344,350円	230,020円	369,940円

※昨年の12月以降に回収した古紙や学校から出た古紙、給食で生徒がリサイクルしている牛乳パックも定期的に業者が回収していて、今回の合計に含まれています。(紙パックは、940kgの内の750kgが給食の牛乳パックでした。)



あずま中は、伊勢崎市の「集団回収奨励金交付制度」を利用して古紙回収を行っています。事前に市に登録して集団回収を行うと、1kgあたり8円の奨励金が交付されます。これは、「資源を回収した団体に対し、奨励金を交付することにより、リサイクル運動を積極的に推進し、資源を大切に作る心を育て、ごみの減量化と市民のごみ処理に対する認識を高めてもらうとともに、環境美化の向上を図る」ための制度です。今回の回収でも、古紙の売却だけでなく、奨励金が交付されるので上記の収益になるわけです。今後も古紙回収にご協力をよろしくお願いいたします。



※この収益は、あずま中体育文化後援会会費に繰り入れ、主に部活動の活動費として活用させていただきます。

**** 次回の古紙回収は 12月3日(日) の予定です ****

学校評価アンケート自由記述への回答

保護者アンケートの自由記述欄に書かれていた内容から、関心の高かった事柄や学校の説明が必要な事柄を取り上げ、寄せられた主な質問や意見についての学校の考え方を紹介します。



■ 制服・服装

あずま中は、平成26年度から登下校を含め制服での学校生活に変更しました。このことについて今回「夏場のYシャツの下の体育着着用は不衛生なうえ暑くないか」「毎日の制服登校は大変」「夏場の学校生活では体育着でいられることにはなったが、制服着用の登下校の方が夏暑く、冬寒い」「体育着の方が女子は安心」などの意見が寄せられました。これまであずま中学校では保護者のご意見や要望を聴きながら検討し、改善すべきところは改善してきましたが、その基本的な願いは、「卒業後も役立つ社会性を生徒に身に付けさせるとともに、授業を受ける際に必要な適切な緊張感を自ら持たせるため」です。実際、以前と比べ生徒の授業への取り組みは良くなり、学校全体の雰囲気も落ち着いてきています。制服着用の趣旨にご理解、ご協力をお願いします。

■ 部活動指導

「土日部活で休みがないうえ平日も毎日延長なので自主勉強する時間がない」「部活が毎日延長で学習時間も思うように取れず、疲れが見えて体調が心配」「部活で遅く塾に間に合わない」「塾等の理由で早退しようとしても先輩に言いにくい」という意見がありました。毎年、上のようなご意見を頂きます。そこで、あずま中学校では今年部活の延長時間を15分短縮しました。また、土日の活動については、半日程度の練習・練習試合とし、土日のどちらかは休みにする、両日とも活動した場合は平日に休みを取る、といった活動方針を基本としています。ただ、今年のアズマ中の活躍（県大会へ108名の参加及び関東・全国大会へも30名参加）をみても、一定のレベル以上の技術や体力を身に付けるためには、それなりの厳しい練習が必要です。大会やコンクールで上位の成績を残すために練習時間が増えることがありますし、テスト前の部活中止期間でも若干の練習をする場合もあります。生徒が所属している部それぞれの特性についてご理解をいただくとともに、顧問と十分に連絡を取り合って協力していただけるとありがたいです。なお、塾等で早退する場合は、遠慮なく顧問に相談して下さい。あずま中学校では、生徒たちが部活動を通して充実感や満足感を味わい、心身ともに健全に成長することを願って活動を支援していきます。

■ 交通指導

「自転車での登下校時の一時不停止での危険な運転」の指摘がありました。また、「あずま中東道路の横断歩道での安全確保や信号設置の要望」、「あずま中の北側道路での送り迎え車による降乗の際の渋滞」についてもご意見を頂きました。あずま中では年間複数回の交通安全指導を行い、生徒が交通事故の被害者にも加害者にもならないように、交通法規や交通マナーを指導しています（学校通信 No. 127参照）。また、通学路の特に危険度が高い場所で、職員による登校指導を定期的に行っています。生徒の命を守ることは学校で最も気をつけなければならないことですので、今後も生徒の自転車の乗り方や交通マナー、交通事故の事実や状況について、臨時で全校集会を開いて指導したり、学級担任が話をして注意を促していきます。なお、あずま中の北側の渋滞ですが、生徒の降乗は、北の三角駐車場か、北門を入った来客用駐車場をご利用下さい。今後も家庭や地域と協力して生徒の安全を守るために努力していきます。

■ 学習指導

「中間テスト1日間、期末テスト2日間は子どものためを思うと短い」「テスト前の課題が多い」「職場体験で行ってみたいところに行けないのはどうかと思う」などのご意見がありました。テスト期間については、学校の授業時数を規定時数に満たすために上のように設定しています。生徒のことを思うと余裕があった方がよいのですが、実施授業数に影響が出るためご了承下さい。また、課題については、テスト期間だけで進めるのではなく、普段から学習しておけば十分終わらせられる量だと思えます。テスト期間前に、出来るだけ進めるようご指導下さい。職場体験は出来るだけ生徒の希望をかなえてあげたいのですが、人気のある体験場所（飲食店、図書館、金融等）は、その数に応じた体験場所を確保できないのが現状です。学校として開拓中ですが、保護者の方でご協力頂けるならばご連絡頂けるとありがたいです（来年度にご協力頂きます）。

■ その他

学校のブログの更新について、昨年度のご指摘を活かし、今年はずぐにアップ・更新を心がけました。いかがだったでしょうか。よく載るクラスがあるなどの不公平を指摘する意見がありましたので、出来るだけ公平に載せていきたいと思えます。

学校評価には、「学校が適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める」という目的があります。本来ならば学校職員が保護者、地域住民と直接意見を交流して建設的な話し合いを持つことが理想ですが、学校評価アンケートや懇談会などの機会を有効に使う、あずま中をよりよい学校にしていきたいと考えています。今後ともよろしくをお願いします。